

シーン_1 一目惚れしちゃったの 楽しいことしましょ……	P02
シーン_2 癒しの耳かきタイム！？	P03
シーン_3 耳かきだけでは終わらせない	P05
シーン_4 マッサージなんてするの？	P07
シーン_5 ちんちんシコシコ	P09
シーン_6 ちんちんペロペロ	P12
シーン_7 もっと精子ちょ～だい	P15



巨乳サキュバスの言うこときくから
精液ちょ～だいバイノーラル音声
DL 版

CV：美咲さゆり
シナリオ：牡牛ヤマメ
イラスト：e-f-frontier.net 辺境
収録：みみさゆり ver.1.0

※音声・画像・テキストなどの無断転載、使用を禁じます。
※収録の都合上、シナリオと一部異なる場合があります。

■シーン_1 一目惚れしちゃったの　楽しいことしましょ

コン、コン。

よいしょ……っと。

こんばんわ、お兄さん。

突然押しかけちゃってごめんね？　びっくりしたでしょ？

でもね、街でお兄さんを見かけて、あたし……我慢できなくなっちゃったの。

一目惚れ、なのかな？

こーんなに美味しそうな匂いがするの、あなたが初めてで、体がすっごく疼いちゃう……。

ねえねえお兄さん、さっそくだけど、あたしと楽しいこと、しましょ？

ああ、自己紹介がまだだったわね。

あたしの名前はミーナ。見ての通り、サキュバスよ。

だけど大丈夫。安心して？　別にとって食べたりするわけじゃないから。

お兄さんは、あたしに精液をくれればいいの。

ほかにはなーんにももらえない。

ただ極上の快楽に身を任せて、あたしに精液をたくさんくれたらそれだけでいいの。

ね？　簡単でしょ？　えっ！？　や、やだって、なんで！？

だ、大丈夫だってば！　精液以外もらったりしないって！

ちょっと疲れるかもしれないけど、それだけなのよ！？

それなのになんで……え？　仕事で疲れてる……？　そ、それだけ……？

う、嘘でしょ……？　あたし、そんな理由で断られたの……？

今までそんな男の人、いなかったのに……。

うう……やだ！　あたし、絶対にお兄さんから精液もらう！

あたしとエッチしてくれるまで帰らないんだからあ！

……何よ。お兄さんがなんて言っただけで帰らないから。

精液くれるまで、絶対に帰らない。

え？　お兄さんの願いごとを叶えたら精液くれるの？

なーんだ。だったらそう言いなさいよ。

いいよ？　お兄さんが望むことなら、なんだってしてあげる。

こんな極上の精液、疲れたなんてふざけた理由だけで逃したりしない。

■シーン_2 癒しの耳かきタイム！？

え？ 耳かき？

……ねえ。あたし、サキュバスだって言ったわよね？

もっとほら、エッチなお願い事とかないの？

お兄さんがやってみたいことだったら、なんだってしてあげられるのよ？

人間の女の子じゃできない、あんなことやこんなこともしてあげられる。

それなのに、耳かき……？

はあ……。

わかってるって。嫌だなんて言ってないでしょ、もう。

耳かきすればいいんでしょ、耳かきすれば。

……サキュバスのあたしが、なんで耳かきなんて……。

それで？ あたしは何を使ったらいいの？

ふうん……こんなのを使ったらいいんだ。

言っておくけど、耳かきなんてやったことないから期待しないことね。

……ん、なに？ 正座？

別にそんなことしなくたってできるでしょ。

耳かきと言ったら膝枕……？ 何それ、そんな決まりがあるの……？

ああもう、わかったから！

はい、これでいいんでしょ！？

まったくもう……。

あとは……おっと。

こーら、勝手に頭、乗せないでくれる？

別に謝らなくていいわよ。

どうせ膝枕するんだし。

じ、じゃあ、入れるから。

んー……こんな感じ、かしら……。

どこが気持ちいいのか、全然わかんない……。

……え？

そう、気持ちいいんだ。

力加減とかよくわからないから、痛かったら言ってね。

んしょ……あ、こら。動かないで。

変なところに刺さっても知らないわよ？

だいぶ綺麗になった、かな……うん、綺麗になった。

それじゃ今度は……ん？ 耳ふー？

耳かきの締めは耳ふーが定番って……はあ、ほんとわけがわからないわ。

だーかーらー、嫌なんて言ってないでしょ。

こういうの、得意なのよね。

ふ————。ふ————。

あはは！ びくってした！

お兄さん、耳でも感じちゃうんだあ？

いいこと知っちゃったかも♪

はい、じゃあ反対側向いて？

あんっ♪

もう、お兄さんったら、あたしのお腹に顔ぐりぐりしたらくすぐったいじゃない。

もしかして……その気になってくれた？

ふふっ、いいのよ？ どんどんその気になって？

あー……そう、耳かきが優先ね。はいはい。

これもお兄さんの精液のため……頑張るのよ、ミーナ。

じゃあ、また入れるわね。

それにしても、サキュバスのあたしに耳かきを頼むなんて……んしょ……変な男。

普通は、もっとエッチなこと……頼むでしょ？

あたし知ってるんだから。

人間の男って……んっ……サキュバスにそういうイメージしかないって。

よっし。こんな感じかな。

それじゃお待ちかね。

お兄さんの大好きな……、

ふ————。ふ————。ふ————。

あはは！ そっかあ……やっぱりお兄さん、耳が弱いね。

……あ、そうだ。

せっかく耳も綺麗になったし、このままじゃ面白くもないし……。

お兄さんがその気になれるように、気持ちいいこと……してあげる。

■シーン_3 耳かきだけでは終わらせない

んふふ～♪ せっかくだから、サキュバスの本領を発揮させてもらおうかしら。

安心して？ 無理やり精液をもらうなんてことはしないから。

だったら何をするのかって……わからない？

み・み・な・め・♪

ちゅっ。

ああそうそう、無理やりはしないけど、強引にその気にさせないとは言っていないからね？

それじゃあさっそく……はむ、ちゅるっ。

ちゅるる……ちゅっ……はあ、くちゅ……ちゅる、ちゅぱ。

はむ……れろれろ……ちゅむ……くちゅうう……ちゅる、ちゅるるる。

ろう（どう）？ ひもひいいれひよ（気持ちいでしょ）？

ちゅ……ちゅ、ちゅるる……ちゅぱ、ちゅぱ……くちゅう、れるう……ぢゅるううう……。

あ……はあ、ふう……はあ、あむ……んんっ……ちゅぱ、ちゅぱ。

くちゅ……ちゅっ、ちゅ、ちゅるる……はむ……ちゅぱ、れる……ぢゅるる。

ん、ふう……ぴちゃぴちゃ……ぢゅるる、ちゅむっ……つぷうう、ちゅぱっ。

ふふっ……さっきから……あむ、ちゅるっ……切なそうな声、出てるわよ？

ビクビク震えて……あむ、ちゅるるっ……ん、ふう……可愛い……ちゅぱっ。

あはは！ また、びくってした。

ちゅぷう……もっと可愛い声……ぢゅるうう……んっ……あたしに聞かせて？

れえる、ちゅるっ……いっぱい（いっぱい）……れむ、れる……れえるれるう……ちゅぷ……ひもひよふなっへ（気持ちよくなって）？

ぢゅる、ぢゅるぢゅる……はむ、ぢゅるれるう……ぢゅぢゅぢゅ、ぢゅるるるるっ。

れむう……ぢゅず、ぢゅぱっ……ぢゅずるうううっ……ちゅううう、ちゅぱれるう。

んんう……ちゅ、ちゅっ……ちゅぱ、ぢゅるるるるっ。

ちゅぱっ……あはは！ お兄さん、すっかり蕩けた顔になっちゃってる。

で一も、あたしのおまんこのなかは、も一っと気持ちいいわよ？

とろとろのきつきつで……お兄さんのおちんちん、溶けちゃうかも。

どう？ サキュバスの極上おまんこ、味わいたくない？

ふうん……まだ、ね。

ちょっとは、その気になってくれたのかしら？

いいのよ？ お兄さんがおちんちん、おまんこに入れたいよーって言うまで、
ずっと待っててあげるから。

だからそれまで、こっちで楽しませてもらうわね？

あむ……ん、ふう……ちゆるう、ちゆる……れるう……ちゆるるっ。

ちゆるう、くちゅ……ぺろぺろ、ちゅぱ……ちゅぱ、ちゅむう……

ちゅ、ちゅ、ちゅっ、ちゆるるっ。

れえ……える……ちゆる、ちゆるる……はあ……ぺちよぺちよ……ちゅ、ちゅずるうううっ。

お兄さんの耳……んっ、ふう……とろとろに、ふやけてきちゃった。

ちゆるるっ、れむう……ちゅず、ちゅぱちゅずるうううっ……ちゅううう、ちゅぱれるう。

んんう……ちゅ、ちゅっ……ちゅぱ、ちゆるるるるっ。

それに……んっ、はあ……あたしの唾液で……ちゆるるう、ちゅれるう……

てろてろに、なってる。

こら、もぞもぞ動かないで。

あむ、ちゆるちゆる、ちゆるずうううっ……れえる、れるちゅぶううう……ちゅぱっ。

もひかひて（もしかして）………ぴちゃぴちゃ……ちゆるる、ちゅむっ……へんはい（限界）？

ちゅぼ、ちゆるる……ちゅずるう……ちゅれるう、ちゅ、ちゅぱっ。

んっ……ふう……あたしも、早くお兄さんのおちんちん、気持ちよくしてあげたいなあ
……なんて。

ちゅるっ、ちゅるちゅる……は、あ……れろれろ、ちゅうううっ。

ちゅぶつう、あむ……ちゅるるっ、れる……はあ、あむ……ちゅる、ちゅる……ん

ふう……ちゅううっ。

ちゅっ、ちゅるるるっ……はあっ。

ちゅうう、ちゅぱちゅぱ……ふう、んんっ……ぴちゃぴちゃ、ちゅずるちゅずる……

ちゅずずずうっ。

んんっ……ぷはっ。

ほら……もう気持ちよくて、エッチのことしか考えられないでしょ？

だからそろそろ……え？ ま、まだあ！？

ああもう！ 今度は何をしてほしいのよ！

■シーン_4 マッサージなんてするの？

……マッサージ？

もう一回訊くけど、あたしがサキュバスってわかってる？

そ、そう、わかってて言ってるのね。

はあ……しょうがないわね。

えっと……マッサージよね、マッサージ。

こ、こんな感じ……？

んしょ……もみもみ、もみもみ……これで……んっ……合ってるでしょ？

な、なに？ さっきと雰囲気が違うって……だから言ってるでしょ！

あたしに耳かきとかマッサージしてくれって頼んできたの、お兄さんが初めてだって！

こんなこと初めてよ！

もう……ほんとに調子狂う……。

んっ……ふう、んんっ……んしょ……。

んっ、んっ……ふう、はあ……。

お兄さんの、硬すぎ……んっ、んんう……なんでこんなに、ガチガチなのよ……！

ふっ……んんっ……！

仕事で、疲れてる？ んしょ……くっ、んんっ……！

だから、サキュバスでも……んっ……女の子のあたしに、こんなこと頼んでるわけね……！

はあ、はあ……んっ、くう……ほんと、ガッチガチ……！

え、なに？ 集中してるんだから話しかけ……へえ？

お兄さん、あたし、ただ肩を揉んでるだけよ？

それなのに……何を想像したのかしら？

もしかして、こういうこと？

あははは！ お兄さんびっくりしすぎ！

おっぱいを背中にあてただけなのに、すっごいドキドキしてるのが伝わってくる。

可愛いお兄さん……。

あ、イイコト思いついちゃった♪

ねえお兄さん、あたし、マッサージとか初めてだから、変なところ触っちゃっても

しょうがないわよね？

だって、初めて、なんだから。

それじゃあこのまま、続けるわね？

んふふ♪ お兄さん、やっぱりすごく硬い。

こーんなに硬くなっちゃって、ずいぶん疲れてるのね～。

んー？ なあに？ そこは違う？

そこなんて言われてもあたし、わかんないなあ。

コリコリ、コリコリ。

ふふ、ふふふ……お兄さん、気持ちよさそう。

息も荒くなってきちゃって……。

そんなにあたしのマッサージが気持ちいいのかしら？

恥ずかしがることないのよ？ 男だって、乳首で感じるものなんだから。

……あ、バレた？

もちろんわざとに決まってるじゃない。

あたしはサキュバスよ？ それなのにさっきから耳かきとかマッサージとかさ。

いい加減飽きてきちゃった。

でも安心してね。無理やり精液をもらったりしないから。

どうする？ お兄さんのおちんちん、すっかり大きくなっちゃってるみたい、だ・け・ど。

お兄さんが望むなら、すぐに慰めてあげるわよ？

■シーン_5　ちんちんシコシコ

ほら、素直になって？

疲れなんて吹き飛ばすくらいの快楽が、すぐ目の前にあるのよ？

それとも……まだほかに何かしてほしいの？

あたしは別に構わないんだけど……。

ふふっ。

あたしの胸の感触だけでこーんなにおちんちん大きくしてるのに、我慢なんてできるのかしら。

つん、つん。

あはは！　お兄さんってば、ズボンの上からちょっと触っただけなのに可愛い声出しちゃってる。

そろそろ、ほんき出しちゃうわね？

わっ！？　うっそ……お兄さんのおちんちん、すごく大きい……。

もしかして、あんまりオナニーとかしてないの？

そっかそっか。見た感じ、女の子とエッチもしたことなさそうだし……うん！　これは大当たり！

あたしに任せてね。お兄さんに、一生忘れられない思い出をあげる。

まずは、亀頭を優しく指で、つつつー……っと。

どう？　くすぐったいでしょ？

こうやって指先だけで、おちんちんの先を集中的にいじって……あんっ♪

やだ、お兄さんのおちんちん、元気すぎ。

ちょっと触っただけなのに、こんなにビクビクさせてる。

なあに？　もしかして、こんなのがいいのかしら。

じゃあ、これはどう？

カリ首を包むように指で掴んで……クリ、クリ……。

もどかしいわよね。ほんとうはシコシコって、いっぱいしてほしいのに……ふふっ♪

大丈夫よ。あたし、意地悪はしない主義だから。

わあ……正面から見ると、やっぱりすごい大きい。

すんすん……ふふっ、においもすごいい……。

それに……ほら、見て？

あたしの指、お兄さんの我慢汁でベトベトになってる。

全然乗り気じゃなかったくせに、女の子の手をこんなにしちゃって、いけないお兄さんね。

んー？　あたしのせいにするの？

違うでしょ？　あたしはマッサージしてただけなのに、おちんちんを硬くしちゃったお兄さんが

悪いのよ？

シコシコ、シコシコ。

ほーら、やっぱり。

おちんちんをシコシコされて、すぐに気持ちよさそうな顔になった。

ほんとうは、タマタマに溜まったおちんぼミルク、ぴゅっぴゅ～って出したいのよね？

あたしのおまんこに、どぴゅどぴゅって注ぎ込みたいのよね？

隠さなくたっていいのよ？　いくら疲れてても、お兄さんは男なんだから。

あはは！　女の子みたいに喘いじゃって……お兄さんってば、あたしのこと、誘ってるのかしら？

いいのよ？　あたしは大歓迎だから、いつでもその気になっちゃってね？

シコシコ、シコシコ。

わっ♪　お兄さんのおちんちん、ビクンって震えた。

ふふっ、ここが気持ちいいの？

それじゃあ……もっと激しくシコシコしてあげる♪

ほら、ほらほらほら！

ああもう、ほんとに可愛い……！

シコシコするたびに、お兄さんのおちんちん、ビクビク震えてる……！

タマタマもぱんぱんで……あはは！　もう射精したいんじゃないの？

わかってるんだから……！　精液ぴゅ～って出したいんでしょ？

あたしに精液ぶちまけたくてぶちまけたくてたまらないんでしょ！？

おちんちんシコシコされて、気持ちよくなって射精したいんでしょ！？

あはは、あはははは！

最初はどうなるかと思ったけど、男なんてこんなものよね……！

だったら、もっと気持ちよくしてあげる……！

はむ……んふう……ちゆる……ぢゅっ、ちゆるぢゅずるうう、れるれる……。

ちゅぱっ……ちゆるれろお、ぢゅ、ぢゅっ、はあむ……じゆる、じゆるるるう……！

んっ、はあっ……乳首、感じるんでしょ？

乳首ぺろぺろされながらおちんちんしごかれて、みっともなく喘いじゃないなさい……！

ぢゆる、れむう……ぢゅず、ぢゅば、ぢゅずるうっ……ちゅううう、ちゅぱれるう……！

んんう……ちゅ、ちゅっ……ちゅば、ぢゆるっ……！

ちゅぱちゅぱ……ぢゅく、ちゅううううっ……！

ぢゅ、ぢゅっ……ん、はあ……ちゅむ……ぢゅちゆるるうううっ……！

ちゅぱっ……。

はぁ……はぁ……。

ねえ、イっちゃいそう？

このままおちんちんシコシコされたら、精液出しちゃいそう？

でもだ一め。

もっと、あたしにお兄さんのおちんちんを楽しませて？

今度は、おっぱいでおちんちんを……むぎゅう♪

どう？　これが、パ・イ・ズ・リ♪

むに……むに……むに、むにっ……。

むに、むに……ぎゅっ、ぎゅう～。

んっ……んしょ……んっ、ふう……んんっ……、

ん……んんっ、くっ……ふう、んっ……あっ、んうっ。

あはっ♪　お兄さんのおちんちんが乳首にこすれて、あたしも感じてきちゃった。

ふうっ……ん、んう……はぁ、はぁ……んっ、はぁっ……。

ふぁ……ん、ふう……あ、はぁ……。

ほら、おっぱいくぱあって開いててあげるから、自分で入れて、好きに動いてみて？

あんっ……んんっ……やだ、お兄さんがつつきすぎ♪

ぱんぱんって……んっ、くう……エッチな音が、すごいことになってる。

ふぁっ……！　んんうっ……あんっ♪

やっぱり……ふぁっ、疲れなんかより、あぁ……んっ、快樂が勝るわよね？

はぁ、はぁ……んんっ……あぁん……。

んっ…んっ、んあぁ……！　くう……ふっ、んっ……んうう……！

やっ、ちょっと……激し……！

お、お兄さん？　ねえ、お兄さん！？

やっぱ、意識飛びかけてる。

やりすぎちゃった……？

はい、おーしまい！

どうだった？　これがサキュバスよ。

気持ちよすぎて疲れなんて吹き飛んだでしょ？

……ちょっと危なかったケド。

ねえお兄さん。あとは、何をしてほしいのかしら？

■シーン_6 ちんちんペロペロ

黙りこんじゃってどうしたの？

ほら、まだあるんでしょ？

……ふふっ。

そんな目であたしを見ちゃって、ほんとに可愛いんだから。

続き、したいの？

おちんちんを気持ちよくされて、精液いっぱい出したいの？

あたしのおっぱいマンコに気持ちよく射精したいの？

でもだめ。こっちはもうおしまい。

え？ 違う違う。

今度は、こっちってだ一け。

あたしのお口マンコで、お兄さんのおちんちんにご奉仕してあげる。

ふふっ♪ お兄さんったらやる気満々ね。

想像ただけでおちんちんビクビクさせちゃってる。

まずは、亀頭にご挨拶……っと。

ちゅ……ちゅ、ちゅっ……ちゅる、ちゅるる……。

ちゅ、ちゅっ……ちゅば、れろ……ちゅるるっ……。

あむっ……ちゅう、じゅる、じゅるるっ……ちゅっ……ちゅう……。

れる、ちゅぶっ……ちゅ、ちゅう……はあ、はあ……れろ……。

ちゅううう……ちゅっ……ごくん。

すごい我慢汁の量……よっぽど我慢してるのね。

ちゅうっ、ちゅっ……ぴちゅ、ぴちゅ……れろ、ちゅぱっ……じゅるっ。

ちゅぶ、ちゅぱっ……ちゅ、ちゅっ……ちゅううう……。

おちんちんの先端の割れ目に、舌を……れる、れるれる……。

ん……ちゅっ……れるちゅっ……ちゅばちゅば……。

ちゅう、ちゅっ、ちゅ……れろ、じゅるう……んんう！？

んう……ちゅる……ひよ、ひよっほ（ちょ、ちよっと）……！

ぢゅぼぢゅぼ……！ おひいひゃん（お兄さん）、ぢゅぼぼ……ま、まっれ（ま、待って）……！

ちゅば……はあ、はあ……やだもう、お兄さんったら。

いきなりおちんちん突き出したら苦しいじゃない。

そんなに焦らないで？

ちゅっ……ちゅっ……ちゅれる。

ちゅる……ちゅう……ちゅっ、ちゅるる……はあ、はあ……んっ、ぴちゃ、ぴちゅっ……。

はあ……ふう。

ふふっ♪　しょうがないわね。

そんなに切なそうにされたら、もっと気持ちよくしてあげたくなっちゃうじゃない。

はむっ……ちゅうう……ちゅっ、ちゅっ……ちゅるるう……。

ちゅむ、ちゅるるう、ちゅっ、ちゅずるうう……は、あむ……ちゅるるっ、ちゅずううっ。

ん、はあ……はむ……じゅううっ、ちゅずるっ、ちゅる、ちゅるるうう……！

れる……ろう（どう）？　ちゅむ……ちゅるるっ、ちゅるっ、ちゅれるうっ！　……ちゅぱっ。

手や胸なんかより、お口マンコはずっと気持ちいいわよね？　……ぴちゃ。

じゅるるっ、じゅるっ……ちゅっ、ちゅずる……じゅるる、じゅれるう……！

んくっ、はあっ……柔らかい唇と舌が……ちゅるる、ちゅるっ……

お兄さんのおちんちんを包んでるの。

いやらしくじゅぼじゅぼって啜えて、お兄さんにご奉仕してるのよ？

れえ……える……ちゅる、ちゅるる……はあ……ぺちょぺちょ……ちゅずっ、ちゅずるうううっ！

くちゅくちゅ……ちゅるっ……れる、ちゅぱ……ずちゅるうううう……！

ん、ふう……ちゅ、ちゅちゅちゅっ……ちゅずる……！　れろお……ちゅううう、ちゅぱっ。

ちゅぷつう、あむ……ちゅぼちゅるう、ちゅるるるっ！

れる……はあ、あむ……ちゅるちゅるっ、ちゅずるう……んふう……ちゅううっ……！

ちゅぱっ……はあ、はあ……んくっ、はあ……。

お兄さんのおちんちん啜えてたら……ふう、ふう……あたしも、ほんきになってきちゃった。

やっぱり、お兄さん素敵よ……は、あっ……んんう……。

サキュバスって、こんなにあっさり発情しないのよ？

はあ、はあ……それなのに……んっ、ふう……。

あたしもう、我慢できない……！

ちゅるっ、ちゅるちゅる……！！　ちゅずちゅずるっ、ちゅぱちゅずるうううっ！！

はあ、んんう……ちゅぼちゅぼっ、ちゅるるるっ、ちゅずるるるうう！！

ちゅちゅちゅっ、ちゅぱちゅるるるるるっ！！　ちゅうう、ちゅぱちゅぱ……ちゅずるちゅずる、ちゅずずずうっ！！

もう……！　さっきまで射精しそうだったのに、なんで……！

はあ、はあ……！　あむっ……ちゅる、ちゅううっ……ちゅろろおおっ！！

くちゅう、ぢゅぼぢゅぼっ、ぢゅううううっ……！

んくっ……は、あ……ぢゅぼぼぼっ、ぢゅぼぢゅずるうううう！！

早く、早く射精して……！

あたしにお兄さんの精液飲ませて……！

ぢゅぢゅぢゅっ、ぢゅばぢゅるるるるっ！！

ぢゅうう……ぢゅぼ、ぢゅるる、ぢゅるるうっ！！ ぢゅぼぢゅぼ、

ぢゅずるぢゅろろおおっ！！

んんっ！？ んんっ……んんう……！

んうっ……ぢゅるる……ぢゅうう……んくっ、ごくっ……ごくっ……んくっ……ん、はあっ！

けほけほっ……。

はあ……はあ……。

ん~~~~~っ！！

美味しい！ お兄さんの精液、思ってた以上に美味しいわ！

あーあ、どうしてくれるの？

こんなの味わっちゃったら、もうほかの男じゃ満足できないじゃない。

だ・か・ら……。

あたしが満足するまで、お兄さんの精子ちょうだい？

■シーン_7 もっと精子ちょ〜だい

お兄さんは動かなくていいから。

あたしに全部任せて？

よいしょ……っと。

んー？ ふふっ、顔が近い？

そりゃそうよ。今のあたしとお兄さんは、お互いに抱き合ってる体勢なんだから。

こうなったら、次に何をするか……もうわかるわよね？

あたしのおまんこに、お兄さんのおちんちん、入れちゃうから。

んっ、ふう……ゆっくり、腰を……んんっ……降ろして……！

んっ、んうううっ！ ずぶずぶ、入ってくる……！

あたしの膣肉を、こじ開けて……あああ、ひうっ……お兄さんのおちんちんが、入って、くる……ふああっ……！

ああっ……き、ちゃう……ああああっ……！ だめ、イクううう……んんううううっ……！

はあ、はあ……い、入れた、だけで……あああっ、ひう……イツ、ちゃった……。

お兄さんの、おちんちんが……んくっ……あたしの子宮に、ちゅうしたまま……

ビクンビクンって、震えてる……。

んっ、くう……射精、したいのよね？

いいわよ？ お兄さんの精液で、あたしを孕ませて？

はああんっ……！ お兄さんのおちんちん……もっと、硬くなったあ……♪

あたしの膣を、無理やり……ひいう……押し広げて、きてる……！

これでズボズボ、されたら……あたしのおまんこ、お兄さん専用の……

ガバガバおまんこに、なっちゃう……♪

んああっ……張り切っちゃってかわいい……。

聞こえる？ あたしのおまんこから、ぐちゅぐちゅって……んああっ……

いやらしい音、響いちゃってる……！

あたしを、お兄さん専用のおまんこに……ふああっ……する気、なんだあ……♪

いいよ……もっと、もっと強く、あたしをいじめて？

あたしも、お兄さんをいっぱい……あっ、あああっ……気持ちよく、するからあ……♪

おまんこ、ぎゅうぎゅうに、して……！

んうううっ……！ すごい……！

あたしが腰を落とすのと……ひうううっ……！ お兄さんが腰を突き上げる、タイミング……

ばっちり、でえっ……イクのが、止まらないい……！
わかる、よね……？
あたしのおまんこのナカ……お兄さんの、おちんちんで……
ずっとイキっぱなしに、なってるのお……♪
止まらない……！ お兄さんのおちんちんが、気持ちよすぎて……ひいあああっ……！
イクの、止められなく……なってるう……♪
相性、よすぎ……！ お兄さんの、おちんちんと、あたしのおまんこ……ひああっ……！
相性、よすぎるよお……♪
ふあああっ、ああああっ！
やばい、やばいやばいやばいい……♪
おっきいの来ちゃう……！
ふあああっ！ あはっ♪ お兄さんも、イキそうなのね。
お願い……あたしと一緒に、一緒にイって？
んっ、んんうっ……イク、イクイク……！ イっちゃう……！
んんっ、ふああああっ！ あああああああああああああっ！！

はあっ……はあっ……。
お兄さんってば、ほんとにすごい……。
サキュバスのあたしを……んっ、はあ……簡単にイかせちゃう、なんて……。
精液も、こんなにたくさん……。
ふふっ、ありがと、お兄さん。
こんなに美味しい精液初めてで、これで終わりなのがちょっと残ね……ひゃっ！？
え、うそ……お兄さんのおちんちん、また、おっきくなった……？
ちょ、ちょっと待って。
あたしも、その……限界っていうか……きやっ！？
や、やだ、なんでこんな犬みたいな格好で……って、お、お兄さん？
ま、まさかそのまま……、
ひあああああああっっっ！？
あ、あ……か、ひゅっ……え、うぐ……っ……。
ひゅ……ご、い……こ、ん……らの……あらま……おかひく、なるう……♪
きひやあ（きた）……♪ ひよれ（それ）、ひよれえええ（それえええ）……♪

たまんないいいいっ♪

あはあ♪ あたしの、おまんこが、お兄さんのでええ……奥まで、挟られてりゅううっ……♪

お兄さんの、しゅきに（好きに）して、いいからあ……

もっろ（もっと）、はげひく（激しく）……♪

んあああ、ふああああっ！！

あひやま（頭）、まっひろ（真っ白）……おひんひんひか（おちんちんしか）、

考えられ、ない……！

おひんひん（おちんちん）、おひんひん（おちんちん）いいいいいいいっ……♪

もう絶対に、離さない……！ ひえいひ（精子）、ちょうらい（ちょうだい）……♪

んひうっ……！ あっ、あっ、あっああああああっ……！

ふあああっ！！ あはあ♪ おひんひん（おちんちん）、膨らんだあ……♪

いひひょうらの（イキそうなの）？ いいよ……あらしも（あたしも）、

いきひょう（イキそう）、らからあ（だからあ）♪

もっろ（もっと）……んううううっ……♪ はげひく（激しく）、してええ……♪

あああっ、あああああっ♪ イク？ イク、よね？ イっちゃうよね？

あたしも、イクから、んんっああああっ！ あんっ、ああっくうう！

あああんっ！ いっひよに（一緒に）いいい♪

全部、ぜええんぶ、ひえいひ（精子）、おまんこで、のみほひゅ（飲み干す）……♪

ふあああっ！ あああああっ！ イク、イクイクイク……♪

お兄さんの、おひんひん（おちんちん）で、イっひやううううう（イっちゃう）……♪

ひいつ、ああっ、あああああっ——

んううあああああああああああああああああああああっっっ！！！！

はあっ、はあっ……しゅごいい（すごい）……♪

こんらの（こんなの）、ひったら（知ったら）……やみつきに、なっちゃう……♪

はあ……はあ……はあ……。

ふう……うん、決めた！

あたし、すっかりお兄さんに仕込まれちゃったし、今日からここに住むことにするわね？

大丈夫大丈夫♪

ちゃんと耳かきもしてあげるし、マッサージだってしてあげる。

たまーに精液をくれればそれだけでいいから。

ね？ いいでしょ？

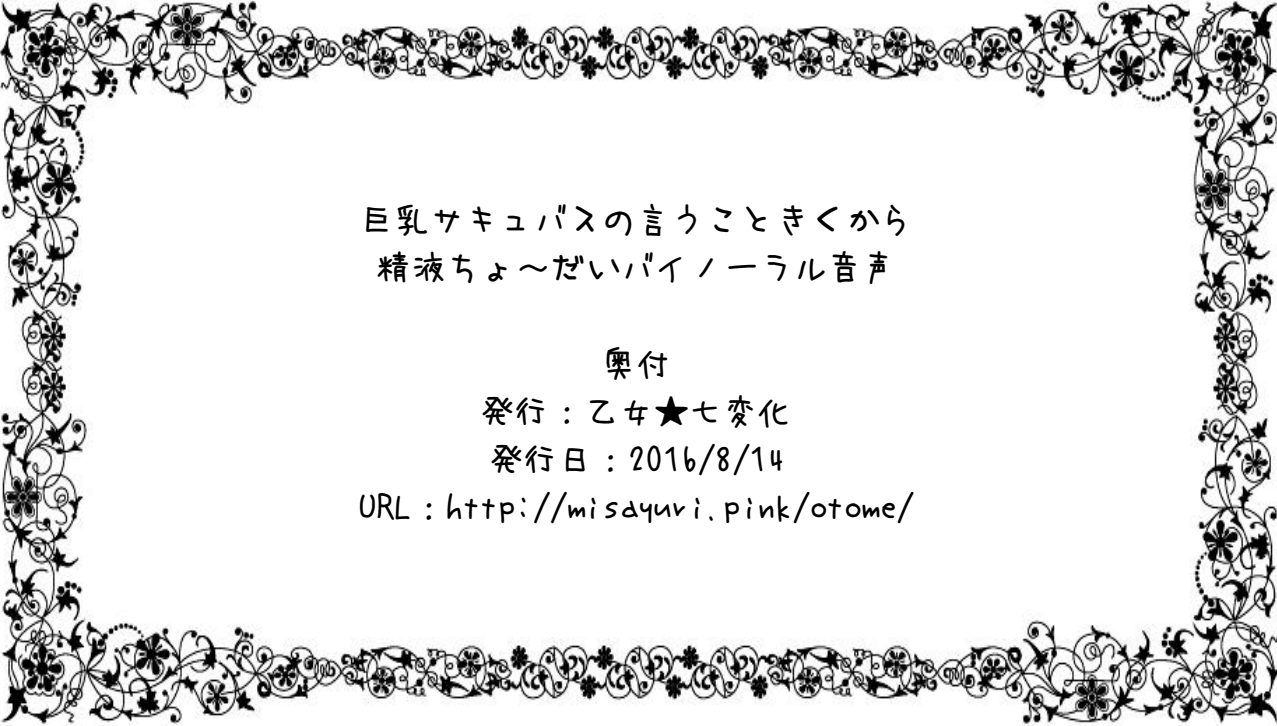
まさか、だめなんて言わないわよね？

だってお兄さんのおちんちん、またおっきくなってるじゃない。

あたしがお兄さんの虜になったみたいに、お兄さんもあたしの虜になっちゃったんでしょ？

ふふっ……これからもよろしくね、お兄さん。

ちゅっ。



巨乳サキュバスの言うこときくから
精液ちょ～だいバイノーラル音声

奥付

発行：乙女★七変化

発行日：2016/8/14

URL：<http://misayuri.pink/otome/>